



みんなのでできる 地球温暖化防止活動

— 新しい福島県地球温暖化対策推進計画!! —

※マークは県の地球環境保全のキャラクターです

福島県地球温暖化防止活動推進センター

事務局長 鈴木和隆

SDGs

(特定非営利活動法人つくしまNPOネットワーク)

2015年には、私たちの未来に係る二つの大きな出来事がありました。その一つが、9月の国連サミットで世界共通の目標であるSDGs（エスディーズ・Sustainable Development Goals）が採択されたことです。持続可能な開発目標と訳されます。17の目標、169のターゲット、247の指標（重複を除くと、231）で構成されています。13番目の目標は、「気候変動に具体的な対策を」です。

■パリ協定

もうひとつは、12月にパリで開催された国連気候変動枠組条約第21回締約国会議（COP21…コップ21）にて、条約に加盟するすべての国が、世界全体の温室効果ガス排出量をゼロにしていくことを約束したことです。産業革命以降の温度上昇を2℃よりも十分低く抑える目標を掲げ、できれば1.5℃に抑える努力をしましょうという内容です。

■2050年カーボンニュートラル宣言

2020年からパリ協定の運用が始まりました。そのことを受け、日本政府は、この年の10月の臨時国会で「2050年カーボンニュートラル宣言」を発表しました。カーボンとは、主要な温室効果ガスである二酸化炭素（CO₂）のことです。ニュートラル（中立）とは、「排出量から吸収量と除去量を差し引いた合計をゼロにする」という考え方です。差し引きゼロ、正味ゼロ（ネットゼロ）のことです。

■みんなのでできる地球温暖化防止活動

福島県も2021年2月に、知事が「福島県2050年カーボンニュートラル」を宣言しました。カーボンニュートラルを実現させるためには、温室効果ガスを削減しなければなりません。国は2013年比で、2030年までに46%の削減目標を掲げています。福島県は、よりチャレンジングな目標50%です。目標実現のためには、「県民総ぐるみ」で取り組む必要があります。その取り組みのガイドブックが、2021年12月に改訂された「福島県地球温暖化対策推進計画」です。福島県センターでは、出前講座（資料の配布や説明会など）を開催しています。ご希望の方はご連絡ください。電話・024-944-0083

(連絡先) <http://fukushima-ondankaboushi.org/>